

令和7年度 学校評価（学校関係者評価）

櫃原学院高等学校

1. 本年度の重点目標

- ① 私学の独自性と小規模校としてのメリットを最大限に生かし、調和のとれた人間性の育成に努める。（育てるべき生徒像）
- ② わかる授業の充実を図り、自らが積極的に学ぶ能力や態度の育成に努める。（学習）
- ③ 基本的な生活習慣の確立を図り、倫理観の育成、規範意識の高揚に努める。（生活）
- ④ 個に応じた進路指導の充実を図り、本校の指導のみで志望校に合格させる。（進路）

2. 本年度の経営方針

- ① 校内組織の明確化を図り、協働意識の伴う組織的・一体的な学校運営を推進し、学校力の向上に努める。
- ② 計画的・組織的な実践活動を基盤にした校内研修の充実を図り、教職員としての資質能力向上に努める。
- ③ 保護者、地域と有機的な連携を図り、協力体制を確立し、魅力ある学校づくりに努める。
- ④ 教育環境の整備・充実を図り、健康で心豊かな一人ひとりを生かした生徒の育成に努める。

3. 学校関係評価

改善に向けた取組の適切さを、下記の記号で教えてください。

〈A：十分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する〉

分野 領域	評価項目	改善に向けた取組 の適切さ	学校関係者の意見等
学校経営 教育目標	○今年度の学校経営方針や指導方針がよくわかるか。	B	○明確な教育目標のもと、生徒が自ら考え行動する主体的な学びが各場面で展開されている。目指すべき方向性を共有しながら目標達成に邁進している。
	○全職員が一丸となって学校運営・教育を推進しているか。	B	
資質向上 服務規律	○効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができているか。	B	○教職員間の連携が密であり、生徒一人ひとりの変化や課題に対して組織として一貫性ある姿勢に資質の高さと信頼性があります。
	○法令遵守・服務規律の保持に係わり、適正な勤務管理に努めているか。	B	
教育課程 学習指導	○各科、コースの授業内容が特色あるものになっているか。	B	○学習内容を理解できるまで補修等に対応してもらうことに感謝いたします。 ○引き続き粘り強い指導をお願いします。
	○生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っているか。	B	
特別活動	○学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分であるか。	B	○課外活動において、「礼儀やマナー」を根幹に据え、徹底して指導されていることに感謝いたします。
生徒指導 いじめ	○その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めているか。	B	○身だしなみの良い生徒が多く、落ち着いた学校生活を送っていると感じる。 ○周囲への感謝や礼儀正しい態度が身に付き精神的な成長を実感しています。
	○いじめの根絶に向けて、アンケート調査等定期的に行っているか。	B	
教育相談 保健安全	○生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めているか。	B	○必要に応じて家庭とも密に連絡をとってもらえる体制に安心感がある。 ○内面的な変化にも敏感に気づき対応・相談を欠かさずやってもらっている。
	○欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分であるか。	B	
進路指導	○3年間の本校の指導で、生徒の基礎学力を確実に伸ばすことができているか。	B	○学力向上にむけた様々な講習・支援体制が整っている。 ○1年次より、進路実現にむけた多くの行事が実施されている。
	○進路実現に向けて、適切な助言や具体的指導を行っているか。	B	
施設設備	○校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っているか。	B	○校門には常駐の警備員がいるため安心できる。
連 携 情報発信	○保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めているか。	B	○校外清掃や交通安全ピラ配りなど地域住民の方々より評価も高いようである。 ○eメッセージにより早く確実に確認することができている。
	○日頃の教育活動を保護者や地域住民にわかりやすく伝えているか。	B	

令和7年度 学校評価（自己評価）

榎原学院高等学校

1. 本年度の重点目標

- ① 私学の独自性と小規模校としてのメリットを最大限に生かし、調和のとれた人間性の育成に努める。 (育てるべき生徒像)
- ② わかる授業の充実を図り、自らが積極的に学ぶ能力や態度の育成に努める。 (学習)
- ③ 基本的な生活習慣の確立を図り、倫理観の育成、規範意識の高揚に努める。 (生活)
- ④ 個に応じた進路指導の充実を図り、本校の指導のみで志望校に合格させる。 (進路)

2. 本年度の経営方針

- ① 校内組織の明確化を図り、協働意識の伴う組織的・一体的な学校運営を推進し、学校力の向上に努める。
- ② 計画的・組織的な実践活動を基盤にした校内研修の充実を図り、教職員としての資質能力向上に努める。
- ③ 保護者・地域と有機的な連携を図り、協力体制を確立し、魅力ある学校づくりに努める。
- ④ 教育環境の整備・充実を図り、健康で心豊かな一人ひとりを生かした生徒の育成に努める。

3. 自己評価

改善に向けた取組の適切さを、下記の記号で教えてください。

〈A：十分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する〉

分野 領域	評価項目	達成 状況	取組の 適切さ	学校関係者の意見等
学校経営 教育目標	○今年度の学校経営方針や指導方針がよくわかるか。	B	B	○教育目標が全教職員の間で共有され授業や課外活動に反映されている。分掌や学年の枠を超えた連携がよく、組織として様々な課題に対応できている。
	○全職員が一丸となって学校運営・教育を推進しているか。	B	B	
資質向上 服務規律	○効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができているか。	B	B	○互いに自己研鑽に励む姿勢が良い刺激となり相乗効果を生んでいる。変化の激しい教育課題にも柔軟かつ組織的に対応できる資質を維持できている。
	○法令遵守・服務規律の保持に係わり、適正な勤務管理に努めているか。	B	B	
教育課程 学習指導	○各科、コースの授業内容が特色あるものになっているか。	B	B	○単なる教科指導にとどまらず、思考方法や思考過程の向上に努めている。 ○生徒の進路目標に繋がる、徹底した指導を行うことができている。
	○生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っているか。	B	B	
特別活動	○学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分であるか。	B	B	○課外活動を通して、生徒は自信を持ち、良い行動の変化が現れている。
生徒指導 いじめ	○その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めているか。	B	B	○生徒の基本的な生活習慣および礼儀やマナーを確立させることを徹底している。 ○様々な場面で、教室や校舎内の見廻りを継続的に行い、生徒の様子を把握する。
	○いじめの根絶に向けて、アンケート調査等定期的に行っているか。	B	B	
教育相談 保健安全	○生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めているか。	B	B	○不登校傾向に関する研修会を実施し指導力向上に努めることができている。 ○生徒および保護者との連携を密に行い課題解決に努めている。
	○欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分であるか。	B	B	
進路指導	○3年間の本校の指導で、生徒の基礎学力を確実に伸ばすことができているか。	B	B	○生徒の進路目標を達成させるため、受験科目の指導内容を充実させる。 ○ICTを活用し、生徒の学力向上につなげていきたい。
	○進路実現に向けて、適切な助言や具体的指導を行っているか。	B	B	
施設設備	○校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っているか。	B	B	○バリアフリー化の点検および改善の実施を充実させる。
連 携 情報発信	○保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めているか。	B	B	○毎月一回の校外清掃を実施し、生徒たちのマナーや挨拶についての意識を高めることができている。
	○日頃の教育活動を保護者や地域住民にわかりやすく伝えているか。	B	B	